

まほろば秦野通信

令和3年10月26日

タイトル	湧水池で生物調査や外来種駆除実施
When (いつ)	・今泉あらい湧水公園 11月8日(月曜日) ・今泉名水桜公園 11月9日(火曜日)
Where (どこで)	・今泉あらい湧水公園(所在地:秦野市今泉335-7) ・今泉名水桜公園(所在地:秦野市今泉426-1)
Who (だれが)	環境共生課、県水産技術センター
What (なにを)	水生生物調査、外来種駆除
How (どのように)	神奈川県の水産技術センター内水面試験場の職員の協力により、網などを使用して外来種を捕獲します。名水桜公園は、湧水池の水を抜いて水位を下げ、作業を行います(水門の開閉で水位を調節します)。
Why (なぜ)	湧水池に生息する水生生物の現状を把握するとともに、外来種であるアメリカザリガニなどの駆除を行うことで、在来種の保全を目的としています。 また、調査員が入水して歩き回ることで、池の底に滞積する泥などが攪拌し、不要な堆積物の流出が促進されることが期待されます。
過去の実績	令和2年度は、10月末～11月上旬にかけて3ヶ所で実施しました(今回の2ヶ所と震生湖)。
今後の取り組み	調査結果は、生物多様性地域戦略を推進するうえでのデータとして活用するとともに、湧水地の状況を広く周知し、生物多様性保全の啓発につなげていきます。
問い合わせ	環境共生課 環境総務担当:大嶋 電話:0463(82)9618